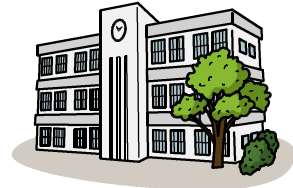


素直で礼儀正しい子（徳）たくましく学び合う子（知）明るく元気な子（体）



学校だより

雪小っ子

NO. 37

西海市立雪浦小学校

校長 浅田 眞理

平成28年10月25日 発行

平成28年度奥の細道むすびの地「大垣」 芭蕉蛤塚忌（こうちょうき）全国俳句大会結果

学校だよりNo.33にて、標記俳句大会で『努力賞』をいただいたことについてはお知らせしていた通りですが、本日結果が送られてきましたのでお知らせ致します。

ちなみに、一人2句までという投句条件でしたので、この大会には、『春』・『梅雨』を詠った作品を出品しました。

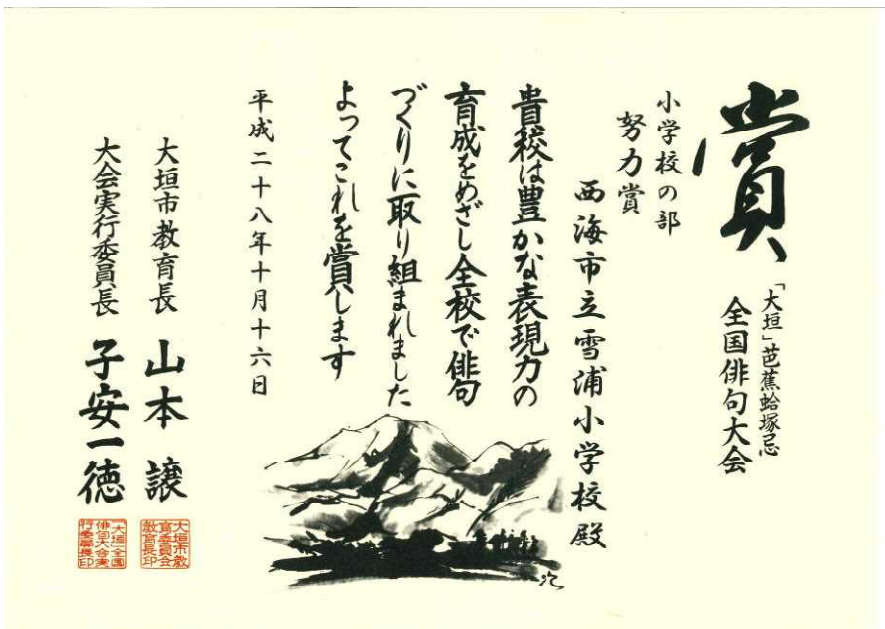
【 小学校の部 】 応募投句数 22, 924句 投句者数 12, 454名
 最優秀賞 1校 優秀賞 1校 優良賞 1校 努力賞 10校
 ※ 本校は、この努力賞10校の中に選ばれました。

《 個人 》

特選 32句 ※ その中に、本校より2名が受賞
 くものすに あめがいっぱい ひかてる 1年 浦里 望愛
 まっくらな 中にホテルの 信号機 4年 武宮 慧

入選 54句 ※ その中に、本校より1名が受賞
 ほたる飛び 川の水面は 天の川 4年 田平 聖華

佳作 124句 ※ その中に、本校より4名が受賞
 にゆうがくしき おおきなこえて へんじした 1年 田平 舞羽
 雨の朝 ひらいたかさに かたつむり 3年 小橋凜太郎
 つゆの雨 犬がしょんぼり ながめてる 3年 松下 恋百
 忍術で 雲にかくれる もんしろちょう 6年 川口 倫



子供たちが季節を感じて詠っている作品ですので、今年には様々な大会に出品しているところです。その第1弾がこの大会で詠った俳句も、9月に同じ規模の俳句大会にも出品中です。今後とも子供たちの活躍が楽しみです。

なお、現在詠っている『秋』を詠った俳句は、西海市の「美しい日本語」へ出品を考えていますし、あと2作品ぐらいは俳句大会に出品しようと計画中です。

いずれにしましても、子供たちの感性に驚きです。